

明治ホールディングス
株式会社

第11回
定時株主総会

2020年6月26日

事業の経過およびその成果

2020 中期経営計画

継続的戦略課題への取り組み

成長に向けた新たな挑戦

- ① コア事業での高シェア・高収益の実現
- ② 海外市場での成長基盤の確立に向けた積極的な事業拡大
- ③ 健康を軸とした新たな価値領域での仕掛け
- ④ 構造改革の継続的な実行と個別事業課題の克服
- ⑤ 経営基盤の進化とサステナビリティの推進

当期

食品事業

個人消費動向が不安視される

医薬品事業

2019年10月に薬価改定の実施

**2020
中期経営計画**

コア領域・成長領域に
経営資源を重点的に投下

「選択と集中」を徹底し着実に計画を推進

売上高

1兆2,527億 6百万円

前期比

0.1%

営業利益

1,027億 8百万円

前期比

4.4%

経常利益

1,033億24百万円

前期比

3.6%

親会社株主に帰属する
当期純利益

673億 13百万円

前期比

8.8%

**新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 拡大による
当期連結業績への影響**

限定的に留まる

食品事業

発酵デイリー

ヨーグルト、プロバイオティクス



加工食品

冷凍食品、調理食品



需要増が発生

食品事業

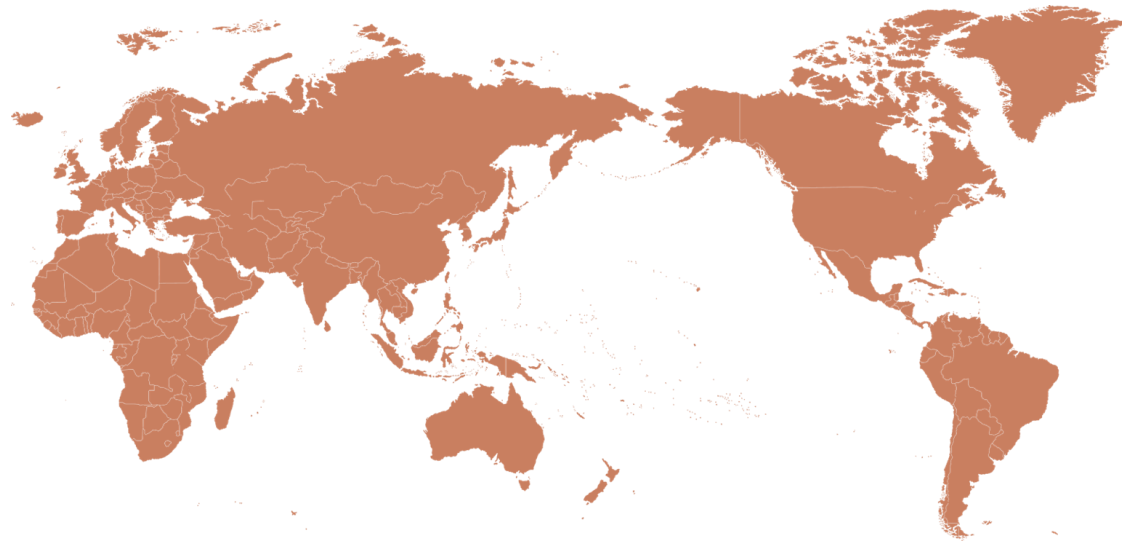
国内

外出自粛要請などの影響

外食産業向けの業務用食品では売上げが減少

食品事業

海外



海外子会社は
全て12月期決算

当期決算に影響なし

食品事業

中国

本年1月から2月

菓子やアイスクリームの
工場の操業を一時的に停止

短期に留まる

事業活動への影響は軽微

医薬品事業

国内

医師への情報提供の活動自粛

医療機関受診患者数の減少

アレルギー性疾患治療薬などが減収

医薬品事業

海外

インド全土におけるロックダウン

影響は軽微

**この他の事業報告の内容は
お手許の招集ご通知に記載のとおり**

連結計算書類 計算書類

お手許の招集ご通知34～39ページおよび
当社ウェブサイトをご覧ください。


対処すべき課題

グループ理念

私たちの使命は、「おいしさ・楽しさ」の世界を広げ、
「健康・安心」への期待に応えてゆくこと。

私たちの願いは、「お客さまの気持ち」に寄り添い、
日々の「生活充実」に貢献すること。

私たち明治グループは、「食と健康」のプロフェッショナルとして、
常に一歩先を行く価値を創り続けます。

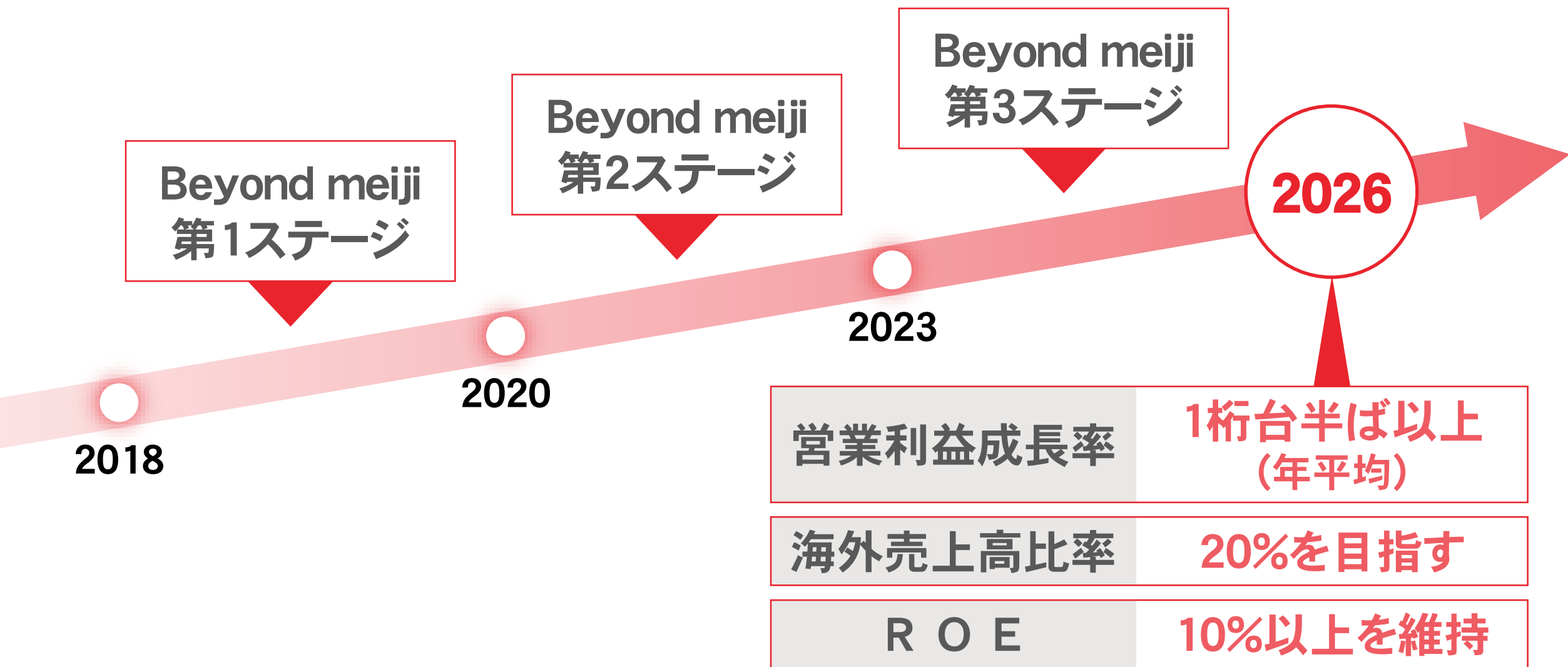


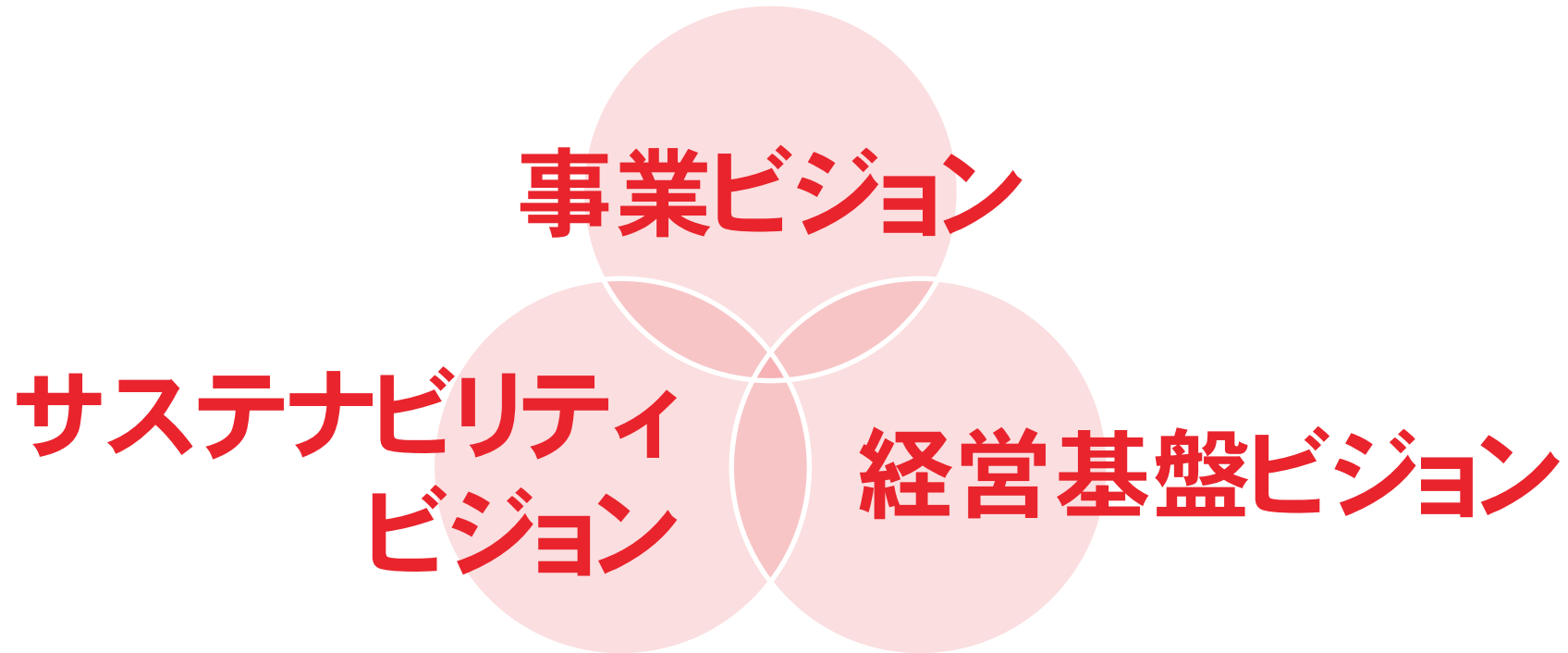
**Beyond
meiji**

想像以上の明治へ

**2026年度までの
長期ビジョンを策定**

**3年毎の中期経営計画で
より具体的な実行計画に
落とし込み、事業活動を推進**





活動を推進

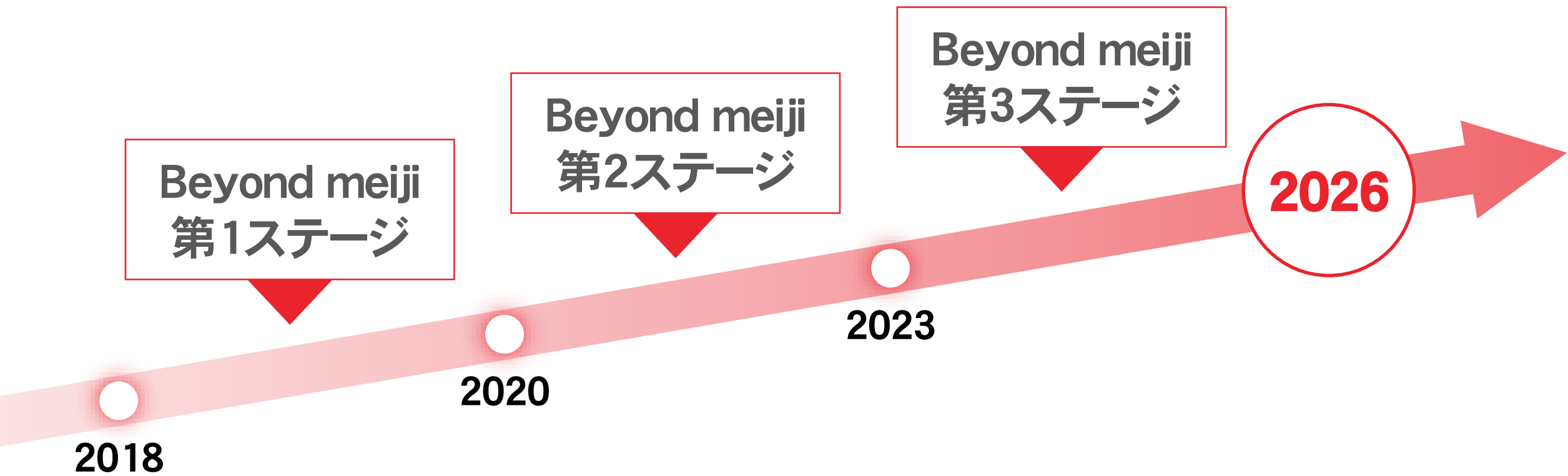
当社グループを取り巻く市場環境



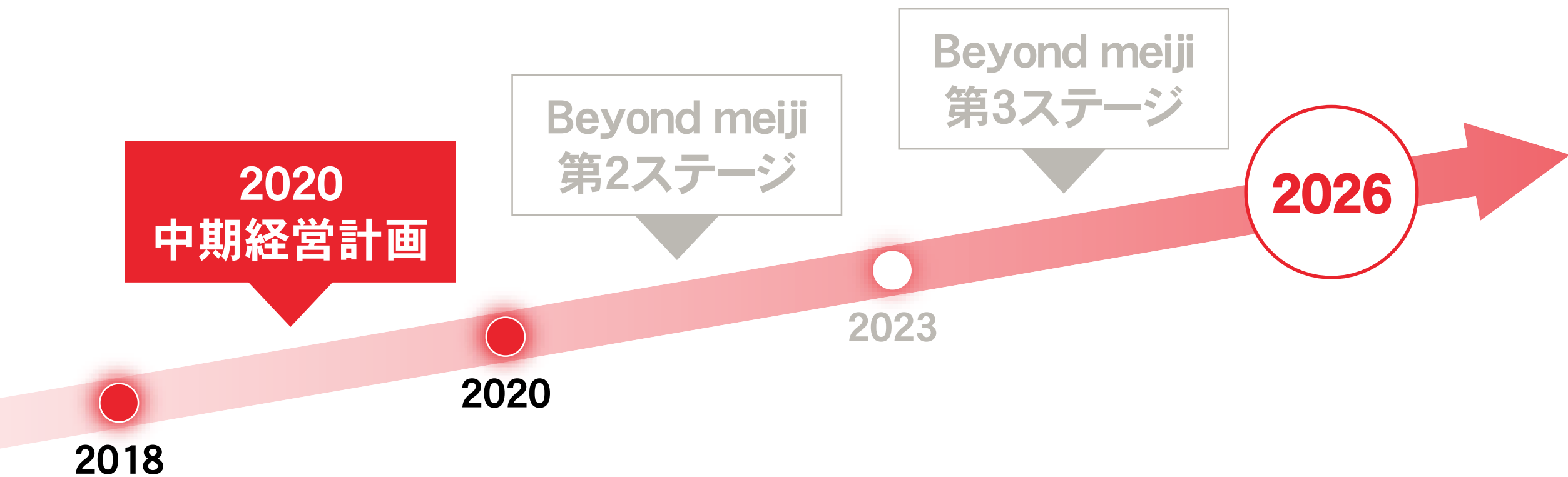
新型コロナウイルス感染症拡大による
外出自粛・訪日外国人の急減

諸関税の撤廃

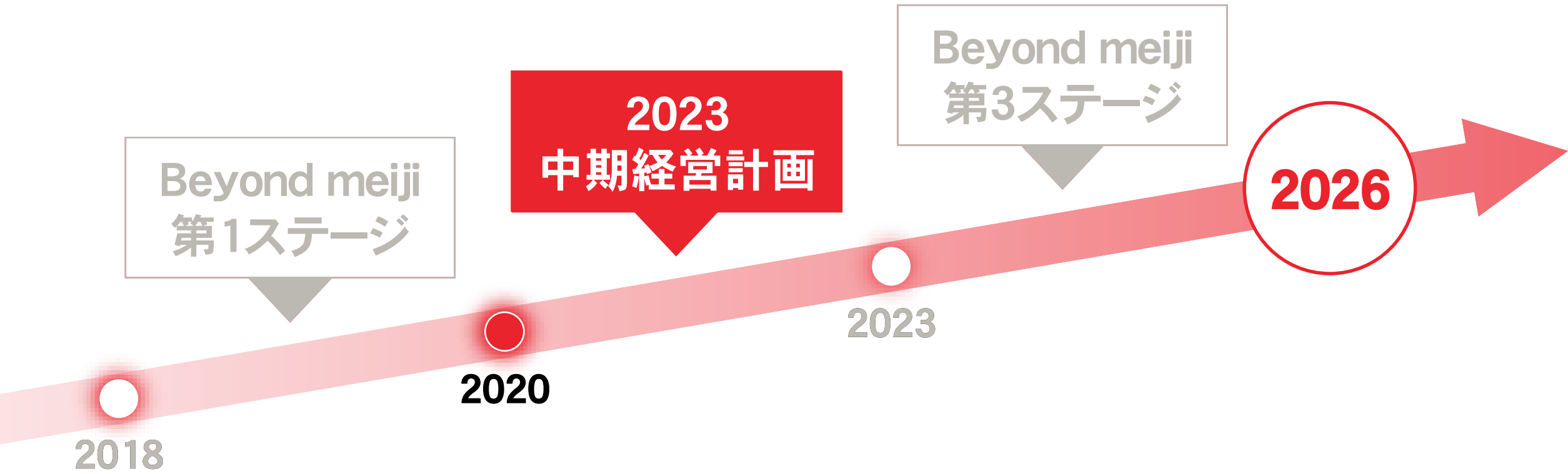
薬価改定の毎年実施



コア商品の急成長は鈍化しつつあり
次なる成長ドライバーの早期確立が必要



「2020中期経営計画」を推進



「2023中期経営計画」を策定

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化

市場構造やお客さまの価値観に
大きな変化が見込まれる環境下

**Beyond
meiji**

想像以上の明治へ

**明治グループ
2026ビジョンの実現**

サステナブルな企業成長

的確な戦略の策定・推進

明日をもっとおいしく

meiji